



UnixWare 7.1.4



SCO UnixWare 7.1.4 システム要件

プロセッサ: Intel® Pentium® または AMD® microprocessor (含む Opteron® 32-bit モード), 1.00MHz 以上または 200MHz を推奨
 アーキテクチャ: PC/AT 互換 ISA または EISA, PCI/CL/IO を備えているシステム
 メモリ: 32MB 以上の RAM, COE, JAVA などのオプションにより 128MB 以上を推奨
 ディスクサイズ: 1GB 以上を推奨, また DE HDD は 1TB までサポート, SCSI HDD はディスク制御は無し
 マウス: シリアルまたは USB の PS/2 互換マウス
 ホストバスアダプタ: 最低 1 以上必須
 ビデオ: VGA モニタ 1024x768
 ネットワークカード: 最低 1 以上必須
 フロッピーディスクドライブ: 任意
 CD-ROM ドライブ: 必須

機能比較表

	UnixWare 7.1.1	OpenUNIX® (UnixWare 7.1.2)	UnixWare 7.1.3	UnixWare 7.1.4
SVRS カーネル	●	●	●	●
CD-ROMからのブートサポート	-	●	●	●
Uniform Driver Interface (UDI) Support	-	●	●	●
稼働時のメモリー追加	-	●	●	●
稼働時のCPU交換	-	●	●	●
ホットプラグ対応 PCI-X	-	●	●	●
Marry Driver Support	-	●	●	●
USB 2.0 and 1.1 のキーボード, CD, FDD などのデバイスサポート	-	-	●	●
リムーバブルメディアのサポート	-	-	●	●
OpenSSL, OpenSLP, OpenSSH のサポート	-	-	●	●
Apache Web Server の実装	-	-	●	●
Squid Proxy Server の実装	-	-	●	●
TCP 接続による NFSV 3 のサポート	-	-	●	●
Cdrtools 1.11a21 の実装	-	-	●	●
OpenServer 稼働環境の実装	-	-	●	●
SCO Update Service 対応	-	-	●	●
Java 1.4.2, javax.com の実装	-	-	●	●
Native Mozilla 1.2.1 Browser の実装	-	-	●	●
Samba 3.0.0 の実装	-	-	●	●
PostgreSQL 7.3.4 の実装	-	-	●	●
Native CUPS, Gimp-print, Ghost Script プリンタ機能強化	-	-	●	●
8GBまでブートコードをサポート	-	-	●	●
IDE ディスク制御 最大 128GB までサポート SCSI は別制御	-	-	●	●
USB プリンタのサポート	-	-	●	●
PCI シリアルバスのサポート	-	-	●	●
Extended File System Swap Space up from 2GB to 4GB	-	-	●	●
PDF の実装	-	-	●	●
ファイアーウォール、トンネリングをサポートするための IPSEC 実装	-	-	●	●
NSS の実装	-	-	●	●
ACPI/Hyperthreading Support	-	-	●	●
NTP: ネットワーク タイム プロトコル V4 のサポート	-	-	●	●
HBA Loading from 3rd Party CDs	-	-	●	●
Auto Tuning for Users and CPUs	-	-	●	●
User Defined File Systems	-	-	●	●
スケールビリティを持つ PPP and プリンティングプロトコルのサポート	-	-	●	●
Emergency Recovery CD Support	-	-	●	●
Enhanced PCI Serial Support	-	-	●	●
Improved SCO Admin Storage Management	-	-	●	●
Enhanced DNS Manager	-	-	●	●
Individualized User Desktop Support	-	-	●	●
Sendmail - Version 8.12.9 への更新	-	-	●	●

SCO, 及び SCO logo は The SCO Group, Inc. の登録商標です。その他の製品名、サービス名、会社名、イベント名及びロゴは、各所有者の登録商標及び他の国における商標、登録商標又はサービスマークです。
 UNIX と UnixWare®, The Open Group の米国及びその他の国における登録商標です。日本 SCO 株式会社は The SCO Group, Inc. の日本法人です。

日本SCO株式会社

www.jp.sco.com

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-2-11 井門日本橋本町ビル2階
 TEL: 03-5290-3900 (代表) FAX: 03-5290-3910
 e-mail: info@jp.sco.com

●お問い合わせ先



UNIXWARE® RELEASE 7.1.4



BRINGING POWER, VALUE,
 STABILITY, AND RELIABILITY,
 TO YOUR BUSINESS

SCALABLE RELIABLE SECURE

UnixWare

特長

- セキュリティ機能の強化
- VPNサービスを利用するため、IPSECをサポート
- インターネットにおける安全なデータ転送のため、OpenSSL, OpenSSHを更新
- Sendmail & FTPのセキュリティ強化
- PAM(Pluggable Authentication Modules)のサポート(リリースMP1にて対応)
- ディスクレスでのブート
- メディアなしでのネットワークインストール
- 新規導入でのDHCPによるネットワーク構成
- ユーザ数およびCPU数のための自動的なチューニング
- 速いインストール/少ないリポート
- ブートパーティションの拡張(8GB)
- インストール時にマウスポイント名が設定可能
- ATAドライブのサポート-低コスト、大容量
- USB (2.0)対応プリンタのサポート
- ハイパースレッディングのサポート
- Adaptecと Qlogic HBAドライブの更新
- プリンターをより多くサポートするためCUPSを更新
- CDへのリカバリーイメージのバックアップ
- プリント可能ドキュメントの作成(英語のみ)
- デフォルトデスクトップを設定
- 各プリンタまたはプリンタークラス毎に999のプリントジョブをサポート
- CUPS用のGimp-print 4.2.5と hpijs 1.5
- Network Time Protocol(NTP) v4のサポート
- ITコストの低減
- サーバ統合-複数のサーバを統一し管理コストを低減
- UnixWareは障害に弾力的に対応、ダウン時間を下げることでユーザの生産性を向上させる
- OKPを使用しSCO OpenServer環境のアプリケーションを実行
- 新規スモールビジネスエディション
- スケールアップを必要とする低予算のパイロットプロジェクトに最適
- ネットワーク、ファイルおよびプリントなどのサーバとして経済的に構築可能

7.1.4

UnixWare 7.1.4はお客様の重要なアプリケーションをサポートする成熟したオペレーティングシステムとして支持されています。最新の業界標準ハードウェア・プラットフォームおよび周辺装置をサポートし、拡張性および信頼性に富み、より優れたパフォーマンスを引き出します。また最新のハードウェアのサポートに加えて、セキュリティをより強化しコンピュータウイルス、悪意のあるサイト攻撃などネットワーク上にある脅威からお客様のシステムを保護します。UnixWare 7.1.4はUNIXベースのシステムで数多くのアプリケーションを必要とするお客様に対しても最適な選択です。また、このUnixWare 7.1.4ではエントリー製品を設け気軽に使用出来るモデルを用意いたしました。UnixWare 7.1.4はお客様のビジネスにおいてTCOの削減を実現するOSとして最適です。

SCO UnixWare 7 ReliantHA クラスタリングソフトウェア

データベースなどを運用するシステムで高可用性を実現するためにファイル資産を共有ディスクで運用、各ノードはアクティブ/スタンバイ型のサーバ構成、相互のサーバをネットワークを通じハートビートにより監視、稼働サーバの何らかのトラブルを瞬時に検知し待機サーバへ瞬時に移行、システムを停まらせる事ができない通信分野、医療分野などのミッションクリティカルなシステムが要求される環境を実現します。



MICROLITE Backup EDGE

BackupEDGEはファイルデータのバックアップ・リストアをテープ、CD、DVDなどのメディアとの間で高速、高密度でかつ安全に行う優れたバックアップソリューションです。組織内において複数にわたるシステム管理を行うときにバックアップソリューションを有効に運用する事はTCOを最小限に抑えながらも高速で確実な資産バックアップを実現します。SCOはMicroLite社のBackupEDGEとUnixWare7.1.4の構成によりお客様のシステムをより安全に運用する事を勧めます。



SCO Update

SCO Updateとは、次世代の新機能をいち早くインストールしビジネスの競争力を更に高めたいお客様に向けたサービスの提供を受けることができるライセンスです。この"SCO Update"はSCO UnixWareのリリースサイクルである12~18ヶ月の間に4回のリリースを予定しており、全てのUpdate Packをシステムに付加した場合、自動的にUnixWareの次のバージョンと同等の機能を実装する事となります。UnixWareをお使いのお客様に長く安定した製品を提供するSCOならではのサービスです。また一般的なバグフィックス、セキュリティパッチなどは従来通り無償で提供しており、これらのパッチを利用するための契約は一切不要です。システムのアップグレード、リプレイスなどを視野に入れた長期にわたるシステム設計に於いても予算立てがし易く、プラットフォーム選定の上でも不確定要素を取り除きます。



SCO Smallfoot

SCO Smallfootは、組み込みのシステムに向けたOSを最適化するツールです。SCO Smallfootツールキットは、UNIX開発者のために開発されており、特殊目的で利用するハードウェア上でUNIXベースのオペレーティング・システム・プラットフォームの構築をサポートします。適用例として大規模に展開しているスーパーマーケットの売上システムの一つであるPOS端末に組み込まれSCO UNIXシステムが数多く利用されています。また近くXMLにも対応を予定しており、Smallfootは次世代を見据えてお客様のシステム設計を支援いたします。

UnixWare 7.1.4 エディションと標準構成

	Small Bus.	Base	Business	Departmental	Enterprise	Data Center
USERS	1	1	10	25	50	150
CPU's	1	1	4	4	6	8
MEMORY	1GB	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB

SCO UnixWare7.1.4はUNIXベースシステムが持つ拡張性や高いセキュリティを重視する企業に最適な選択です。

